

令和6年度学校評価アンケートのまとめ

学校評価アンケートは、本校に在籍するすべての生徒、保護者等および教職員を対象に実施した。「ほぼ当てはまる」「やや当てはまる」を肯定的な回答として集計し ABCD で評価した。

【保護者等】

肯定的評価が高い項目が多く「瀬田工に入学させてよかった」「職員の対応」「資格指導」「学校行事」「病気やけがの対応」は評価が高い。一方、「子どもの学習内容理解」「子どもの悩みや問題について先生が関わってくれる」「生徒指導」についてはやや低い傾向にある。「図書館利用」「施設・設備の充実」「清掃活動」については低いこととなった。

【生徒】

肯定的評価が高い項目は、「専門的な学習」「資格取得」「進路指導」「部活動」「学校行事」の評価は高い。一方、「授業の工夫」「選択科目」「安心した学校生活」「学校行事」の項目はやや低い。とりわけ、「施設・設備の充実」「授業の工夫」「悩みや相談に親身に応じてくれる先生がいる」の評価が低い。

【教職員】

肯定的評価がすべての項目において高い。「施設・設備の更新等、環境の充実」「図書の充実」「節電等に努め、省エネルギーに関する指導を推進している」についてはやや低い評価となっている。

【まとめ】

保護者等は、瀬田工に入学させてよかったなど肯定的な意見が多数あった。中には、学校の指導に関する意見があった。

生徒の評価については、学習内容については専門的で高い評価を得ているが、その理解については、なかなか難しいとのが見受けられる。教職員からもこのことについては実感として得ているようであり、今後の学習指導において、授業改善や ICT 機器の活用などを実践・検討していく必要がある。

すべての意見の中で、施設・設備の充実についての評価が低い、実習設備については、スマート専門校により、大きく更新が進み、その有効活用をすることで、評価が上がると期待されるとともに、その他の施設については、県への要求を継続して実施することで、改善する方針である。